



請求管理ロボ

口座振替フォーマット
～第2版～

改訂履歴

版数	リリース	更新日	更新者	更新内容
	1.0	2014/08/05	白坂	初版として作成
第1版		2017/08/06	田本	仕様書フォーマットの変更
第2版		2018/11/19	的場	仕様書フォーマットの変更
		2018/12/19	的場	委託者コードの属性仕様変更
第3版		2021/05/14	吉見	新規コードの備考欄の内容変更

はじめに

<概要>

- ・請求管理ロボでは、他社の口座振替システムにそのままアップロードすることが、可能なエクスポートデータを出力することができます。
また、他社の口座振替システムからダウンロード可能な口座振替結果データ（全銀形式）をインポートすることで、請求管理ロボに振替結果データを取り込み請求書と消込を行うことができます。

<注意事項>

- ・ご利用中の口座振替システムがご連携可能かに関しましては、あらかじめサポートセンターへお問い合わせお願い致します。

【請求管理ロボ サポートセンター】

Mail : support@billing-robo.jp

目次

» 口座振替データエクスポート手順	4
» 口座振替結果データインポート手順	5
» フォーマット基本構造	6
» 項目エクスポートフォーマット	7~9
» 項目インポートフォーマット	10~12

口座振替データエクスポート手順

各収納代行機関との連携に口座振替データが必要です。
※口座振替データとは・・・各収納代行機関が使用する、口座振替用の請求データ。

請求書を発行した時点で口座振替データが作成されるので、
請求書発行後に口座振替データをエクスポートします。

請求書→口座振替データエクスポート から

- ① 収納代行機関を選択
- ② 振替日を選択
(※口座振替の請求書の決済期限は、
請求情報入力の時点で口座振替日を指定してください。)

請求管理ロポ ホーム 請求先 請求情報 請求書 消込 未収 集計 仕訳

請求書一覧 口座振替データエクスポート 請求書明細エクスポート

ここでは、振替日を指定して口座振替データをエクスポートすることができます。

口座振替データエクスポート

収納代行機関 **必須** リコーリース ①

振替日 **必須** 日付 ②

2018年 8月 2018年 9月 2018年 10月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4							1		1	2	3	4	5	6	
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13	
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20	
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27	
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31				
							30														

エクスポート ③

- ③ エクスポートをクリック

対象の請求データがエクスポートされます。
エクスポートしたデータを収納代行機関のシステムにインポートします。

※収納代行機関によって、インポート時に「合計件数」と「合計金額」
を入力する必要がある場合がございます。

その際は請求結果一覧画面で絞り込み検索を利用すると便利です。

例：7/27の振替日のデータ

→請求結果一覧画面の条件設定パネルで

決済手段を「RL口座振替」もしくは、

「その他口座振替」&決済期限を「7/27～7/27」で絞り込みをする。

口座振替結果データインポート手順

メニュー→消込→口座振替結果インポートで口座振替の振替結果をインポートすることができます。

- ① ご利用の収納代行機関と対象となる振替の振替年を選択します。
- ② ※入金日指定機能は次回以降のバージョンアップでご利用いただけます。
- ③ 振替業者からエクスポートした振替結果データファイルを選択し、「インポート」ボタンをクリック

請求管理 消込

入金インポート 口座振替結果インポート 入金インポート履歴 入金一覧 手動消込 消込結果

ここでは、全銀フォーマットの口座振替結果をインポートし、消込み処理をすることができます。(対象：手動口座振替の請求書のみ)

口座振替結果インポート

収納代行機関 **必須** リコーリース

振替年 **必須** 2018 ①

入金日 **説明** 入金日を選択してください。 ②

インポートファイル **必須** ファイルを選択 選択されていません

インポート ③

請求結果画面へ遷移し、消込成功件数と失敗件数が表示され消込の対象となった請求書の一覧が表示され、消込結果が確認できます。

請求先 請求情報 請求書 消込 未収 集計 仕訳 承認

メール・郵送 PDF ステータス更新 再発行 繰越予約 繰越予約取消

一覧表示件数 < 1件中 1件表示 > 表示件数 切替 20 50 100 200 1

	請求先名	請求書番号	請求金額	未消込金額	決済手段	決済日	決済期限	消込ステータス	
	株式会社***	201808-1-8	10,800,000	0	その他口座振替	2018/08/27	2018/08/27	完了	一括一覧

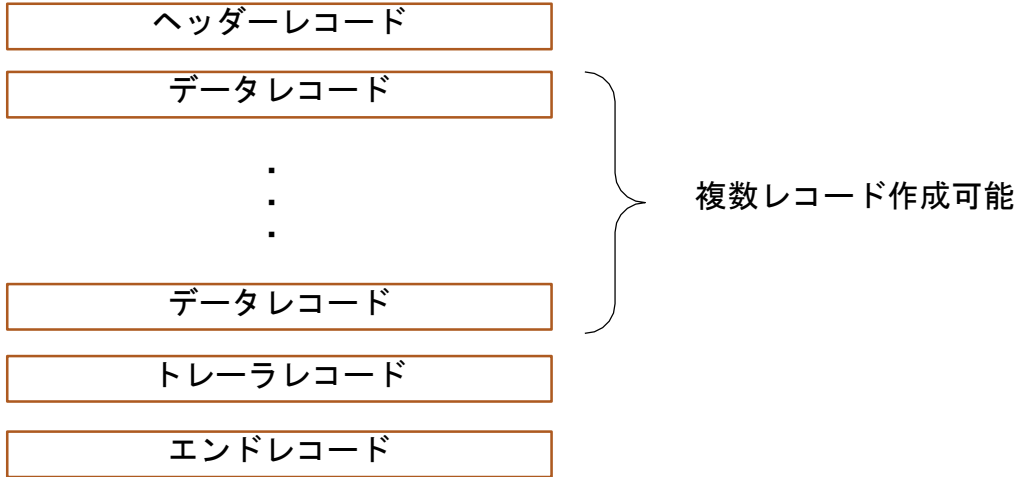
Copyright © ROBOT PAYMENT, inc.

フォーマット基本構造

≫エクスポートデータは、

- ・ヘッダーレコード
 - ・データレコード
 - ・トレーラレコード
 - ・エンドレコード
- の四種のレコードから成り立ちます。

これら4種のレコードを以下のレイアウトで配置され出力されます。



項目エクスポートフォーマット

■ヘッダーレコード

No.	項目名	属性	桁数	備考
1	データ区分	半角数字	1	1 : ヘッダーレコード
2	種別コード	半角数字	2	91 : 口座振替
3	コード区分	半角数字	1	0 : JISコード
4	委託者コード	半角英数	10	請求元の「委託者コード」が出力されます。
5	委託者名	半角英数カナ	40	請求元の「委託者名」が出力されます。
6	振替日	半角数字	4	MMDD (月日) 請求書の「決済期限」が出力されます。
7	取引銀行番号	半角数字	4	委託者の取引銀行番号 請求元の「銀行コード」が出力されます。
8	取引銀行名	半角英数カナ	15	※任意項目
9	取引支店番号	半角数字	3	委託者の取引支店番号 請求元の「支店コード」が出力されます。
10	取引支店名	半角英数カナ	15	※任意項目
11	預金種目	半角数字	1	科目コード 1 : 普通預金 2 : 当座預金 3 : その他
12	口座番号	半角数字	7	委託者の回収代金入金口座番号
13	ダミー	半角スペース	17	スペース

※任意項目 : 請求管理ロボのエクスポートデータには含まれておりませんが、
口座振替システム側にインポートする際、空白のままでも問題ございません。

■データレコード

No.	項目名	属性	桁数	備考
1	データ区分	半角数字	1	2 : データレコード
2	引落銀行番号	半角数字	4	郵便局の場合は9900
3	引落銀行名	半角英数カナ	15	※任意項目
4	引落支店番号	半角数字	3	ゆうちょの場合は、請求部署登録時、通帳記号「1●●●0」の内「●●●」の3桁を支店番号としてご登録ください。
5	引落支店名	半角英数カナ	15	※任意項目
6	ダミー	半角スペース	4	スペース
7	預金種目	半角数字	1	1 : 普通預金 2 : 当座預金 3 : その他
8	口座番号	半角数字	7	郵便局は、通帳番号8桁の内、上7桁が口座番号が口座番号として扱われます。
9	預金者名	半角英数カナ	30	
10	引落金額	半角数字	10	
11	新規コード	半角数字	1	0 : その他 エクスポート時は必ず「0」で出力されます。 入力内容によって振替処理に影響はございません。
12	顧客番号	半角英数字	20	
13	振替結果コード	半角数字	1	請求の引き落とし結果 エクスポート時は0 : 請求が出力されます。 結果コードの詳細は下記値が出力されます。 0 : 請求済 1 : 資金不足 2 : 預金取引なし 3 : 預金者都合による振替停止 4 : 預金口座振替依頼書なし 8 : 委託者都合による振替停止 9 : その他
14	ダミー	半角スペース	8	スペース

■トレーラレコード

No.	項目名	属性	桁数	備考
1	データ区分	半角数字	1	8 : トレーラレコード
2	合計件数	半角数字	6	データレコードの合計件数
3	合計金額	半角数字	12	データレコードの合計金額
4	振替済件数	半角数字	6	
5	振替済金額	半角数字	12	
6	振替不能件数	半角数字	6	
7	振替不能金額	半角数字	12	
8	ダミー	半角スペース	65	スペース

■エンドレコード

No.	項目名	属性	桁数	備考
1	データ区分	半角数字	1	9 : エンドレコード
2	ダミー	半角スペース	119	スペース

項目インポートフォーマット

■ヘッダーレコード

No.	項目名	属性	桁数	備考
1	データ区分	半角数字	1	1 : ヘッダーレコード
2	種別コード	半角数字	2	91 : 口座振替
3	コード区分	半角数字	1	0 : JISコード
4	委託者コード	半角英数	10	
5	委託者名	半角英数カナ	40	
6	振替日	半角数字	4	MMDD (月日)
7	取引銀行番号	半角数字	4	委託者の取引銀行番号
8	取引銀行名	半角英数カナ	15	※任意項目
9	取引支店番号	半角数字	3	委託者の取引支店番号
10	取引支店名	半角英数カナ	15	※任意項目
11	預金種目	半角数字	1	科目コード 1 : 普通預金 2 : 当座預金 3 : その他
12	口座番号	半角数字	7	委託者の回収代金入金口座番号
13	ダミー	半角スペース	17	スペース

※任意項目：請求管理ロボのエクスポートデータには含まれておりませんが、
口座振替システム側にインポートする際、空白のままでも問題ございません。

■データレコード

No.	項目名	属性	桁数	備考
1	データ区分	半角数字	1	2 : データレコード
2	引落銀行番号	半角数字	4	郵便局の場合は9900
3	引落銀行名	半角英数カナ	15	※任意項目
4	引落支店番号	半角数字	3	ゆうちょの場合は、請求部署登録時、通帳記号「1●●●0」の内「●●●」の3桁を支店番号としてご登録ください。
5	引落支店名	半角英数カナ	15	※任意項目
6	ダミー	半角スペース	4	スペース
7	預金種目	半角数字	1	1 : 普通預金 2 : 当座預金 3 : その他
8	口座番号	半角数字	7	郵便局は、通帳番号8桁の内、上7桁が口座番号が口座番号として扱われます。
9	預金者名	半角英数カナ	30	
10	引落金額	半角数字	10	
11	新規コード	半角数字	1	請求の引き落とし回数 1 : 第1回引落分 2 : 変更分（引落店舗、種目、口座番号の変更） 0 : その他 ※ゆうちょの場合、「1」預金者名照合依頼（相違した場合引落しない。）「0」預金者照合を依頼しない
12	顧客番号	半角英数字	20	
13	振替結果コード	半角数字	1	請求の引き落とし結果 エクスポート時は0 : 請求が出力されます。 結果コードの詳細は下記値が出力されます。 0 : 請求済 1 : 資金不足 2 : 預金取引なし 3 : 預金者都合による振替停止 4 : 預金口座振替依頼書なし 8 : 委託者都合による振替停止 9 : その他
14	ダミー	半角スペース	8	スペース

■トレーラレコード

No.	項目名	属性	桁数	備考
1	データ区分	半角数字	1	8 : トレーラレコード
2	合計件数	半角数字	6	データレコードの合計件数
3	合計金額	半角数字	12	データレコードの合計金額
4	振替済件数	半角数字	6	口座振替が成功した合計件数が表示され ます。
5	振替済金額	半角数字	12	口座振替が成功した合計金額が表示され ます。
6	振替不能件数	半角数字	6	口座振替が失敗した合計件数が表示され ます。
7	振替不能金額	半角数字	12	口座振替が失敗した合計金額が表示され ます。
8	ダミー	半角スペース	65	スペース

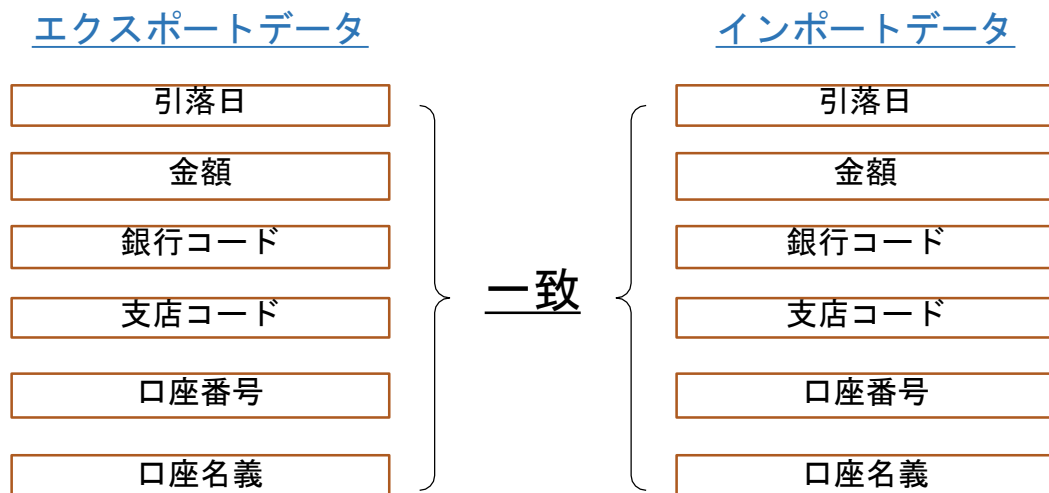
■エンドレコード

No.	項目名	属性	桁数	備考
1	データ区分	半角数字	1	9 : エンドレコード
2	ダミー	半角スペース	119	スペース

自動消込のロジックについて

≫ 請求管理ロボでは、
口座振替システムより出力されたデータをインポートした際、
登録されている請求先部署と請求書のデータと下記項目が一致している場合、
自動消込が行われます。

≫ 項目



※インポートデータと請求管理ロボ登録内容に相違がある場合は
振替結果は失敗件数とはカウントされず、また、自動消込は行われません。
<例：1件のインポートデータの内容に不一致があった場合>
結果例：振替失敗件数0件

※インポートデータの「振替結果データ」が1~4、8~9の数字で
記載されている場合、該当の振替結果データを請求管理ロボに
インポートすると振替失敗とカウントされ、自動消込は行われません。